

2019年12月26日

各位

会社名：日本郵船株式会社
代表者名：代表取締役社長 長澤 仁志
コード番号：9101
上場取引所：東証・名証各第一部
問合せ先：IRグループ長
丸山 徹
(TEL. 03-3284-5151)

固定資産の譲渡に伴う特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、下記の通り、固定資産の譲渡に伴い、2020年3月期第4四半期連結決算において、約95億円を固定資産売却益として特別利益に計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 譲渡の理由

当社は、経営資源の効率的活用及び財務体質の強化を図るため、保有資産の見直しを行い、下記の資産を譲渡することといたしました。

2. 譲渡資産の内容

資産の内容及び所在地	譲渡益	現況
土地 11,089.4㎡ (3,354.57坪) 東京都品川区東品川5丁目6番1	約95億円	賃貸用不動産

※ 譲渡価額、帳簿価額は、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきます。

※ 譲渡益は、譲渡価額から帳簿価額及び譲渡に係わる諸費用の見積額を控除した概算額です。

3. 譲渡先の概要

譲渡先については、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきます。譲渡先は国内事業法人1社ですが、当社との間に資本関係、取引関係として特記すべき事項はなく、当社

の関連当事者には該当いたしません。

4. 譲渡の日程

譲渡契約締結日 2019年12月26日

譲渡資産の引渡し日 2020年3月6日（予定）

5. 当社業績に与える影響

当該固定資産の譲渡に伴い、当社は、2020年3月期第4四半期連結決算において、約95億円を固定資産売却益として特別利益に計上する見込みです。なお、2019年10月31日公表の通期連結業績予想については、本件を織り込み済みであり、現時点で変更はありません。

以 上